

一般質問 Q & A

●記事の内容 掲載している質問・答弁は要約しています。詳しくは録画中継や会議録をご覧ください。
●録画中継 各記事の二次元コードから、録画中継をご覧いただけます。



羽田 房男
はねだ ふさお

Q (仮称)戦後80年

ふくしまヒューマンフェスティバル2025の事業内容と広報は。



村山 国子
むらやま くにお

Q 松川町水原笹平に

建設計画のある産業廃棄物最終処分場について、住民の今の環境を次世代に残したいという社会的妥当性への見解は。



穴戸 一照
ししど かずてる

Q (仮称)福島北風力

発電所の風車群は景観・眺望として許されるべきではないが、市の見解は。



A 今年の人権と平和展は、戦後80年の特別展として位置付け、原爆被害の実相をより実感できる内容を検討している。核兵器と戦争に関する16の問い展と題したパネル展示のほか、被爆の実相のバーチャルリアリティ映像が組み込まれたVRゴーグルでの疑似体験、被爆体験伝承者による平和講演会、渡利に落とされた模擬原爆や戦争体験談を紹介する機会を設けたい。広報については、市政日よりSNSのほか、学校を通じたお知らせ、広島への中学生派遣事業の報告会などで行い、多くの方に来場いただけるように働きかける。



かわまた やすひこ
川又 康彦

Q 飯坂温泉波来湯、

鯖湖湯、十綱湯の入り込み客数の値上げ前後の変化、回数券と通常入浴券の割合は。



さほら まき
佐原 真紀

Q 先達山メガソーラー事業に

ついて、今後、市再生可能エネルギー発電施設の適切な設置及び管理に関する条例に合っていないければ中止と判断できるのか。



にかいどう りえ
二階堂 利枝

Q 福島の誇りである

山並みの回復に向け市として舵を切るべきでは。



A 値上げ前後の入り込み客数の変化は、波来湯が昨年2月9、214人に対し、本年2月は7,023人で23.8%の減、鯖湖湯が6,171人に対し、5,271人で14.6%の減、十綱湯が2,635人に対し、480人で43.8%の減となっている。回数券と通常入浴券の購入割合は、波来湯は回数券が37.5%で、通常入浴券が62.5%、鯖湖湯は回数券が55.1%で、通常入浴券が44.9%、十綱湯は回数券が89.7%で、通常入浴券が10.3%となっている。

A 地域住民の安全安心を守り、豊かな自然を次世代につないでいくことは重要であり、それが確保できらう、可能な限りの努力を払っていかなくてはならない。一方、産業廃棄物最終処分場は、地域経済を支える必要不可欠なインフラであり、市は、広域処理を前提とした産業廃棄物処理の許可権者として、適正な法の執行が求められる立場にある。審査にあたっては、適法な対応を行う中でも、地域住民の安全安心や豊かな自然と環境を守っていきけるよう、適切に判断していく。

A 現在施工中の発電施設は、本条例に基づき、市から事業者に対し工事の中止を命じることはできないが、既存施設に対する義務規定の適用や市の権限を行使することにより、発電施設の適切な管理が図られるよう取り組んでいく。

A 先達山太陽光発電施設は、県の林地開発許可により工事を着手したもので、市に権限がなく山並みの回復や事業の取消はできないが、今回提出している条例施行後は、既存施設に対し、報告の徴収、立入検査のほか、必要に応じ指導および助言を行うことや指導に従わない場合の勧告、措置命令なども発出できるため、適切な設置や管理が図られるものと考えている。事業者が作成したフォトモニタージュや県森林審議会の眺望予測の説明は、現況と比べ過少説明であり、必要な措置を早急にかつ確実に実施すること、あわせて緑化工事の先行実施を要請している。



すがわら
美智子

**Q 介護認定の主治医
意見書提出期間を短縮するため
の改善に向けた取り組みは。**



A 市医師会を通じて各医療機関に主治医意見書の早期提出を働きかけるとともに、提出の遅れている医療機関に対しては個別に連絡し、早期の提出を促している。また、診療時に医師に状態をスムーズに伝えるための主治医意見書問診票の活用や主治医意見書提出のタイムロスをなくすため、メール活用を働きかけることにより、期間の短縮に努めている。

国においては、要介護認定の迅速化にも寄与する介護、医療情報基盤の整備や主治医意見書に関する規制改革が進められていることから、国の動向も注視しながら認定期間の短縮を図る。



みうら
由美子

**Q 訪問介護事業の介
護報酬の引き上げをただちに国
へ求めるべきでは。**



A 今回の報酬改定では、訪問介護の基本報酬が引き下げられる一方、処遇改善加算の取得を容易にする見直しを図られ、その加算率は他の介護サービスより高く設定された。しかし、全国的に訪問介護事業所の休業業が増加し、市内事業所からも先行きの不透明感への不安の声が出ていることを踏まえると、今般の訪問介護基本報酬の引き下げに至った制度設計と現場の状況との間にギャップがあるものと認識している。

市として訪問介護事業所の現状把握に努め、介護報酬額は国の責任において、地方の現状を調査し適切に検討するよう全国市長会などを通じて要望していく。



おの
京子

**Q 身体障害者手帳の
ある人工内耳装用者の電池や充
電器などを障がい者日常生活用
具給付対象製品として認め補助
すべきでは。**



A 当事者の方々より現状と製品が有用で重要であると伺っており、今後、製品の実勢価格調査や関係者の意見聴取の上、他の日常生活用具との給付バランスなども考慮しながら検討を行う。併せて、聴覚の機能を代替する補聴器は、障がいがある方の補装具として位置付けられ、国、県の負担金による助成対象品目となっていることから、同制度による人工内耳製品への新規助成を国に対して要望していく。



ささき
優

**Q 治療材料給付券の助
成を削減する通知が利用者に出さ
れ県内自治体と同等額とする改定
と掲載されているがその理由は。**



A 今回の見直しは、障がい福祉サービスの需要増に対応して、既存の制度や事業内容の再検討を行い、県内他自治体と水準とする見直しを行うこととしたものである。しかし、当該事業の見直しに際して、サービス利用者とのコミュニケーションが欠けており、新年度予算に係る内容でありながら、予算の承認前にサービス利用者に見直しを前提とした事業内容を通知するという適正なプロセスに則らないものであったため、今回の見直しは見送り、従来通りの給付額でのサービスを提供させていただきたい。



うらの
洋太郎

**Q 5歳児健診の実施
にむけた現在の検討状況は。**



A 5歳児は、言語の理解能力や社会性が高まり、発達障害が発見しやすくなる時期であるとともに、保健、医療、福祉による対応の有無が、その後の成長発達に影響を及ぼす時期である。健診の目的は、就学の一年前に発達障害や知的障害など、個々の発達特性を把握し、安心して就学できるように必要な支援につなげることであり、先進事例の調査や実施体制の検討を進めている。令和8年度からの実施に向け、医師会、療育機関、教育委員会など関係団体を交えた検討委員会を立ち上げ、具体的な準備を行っていく。



ななしま
奈緒

**Q 市所有施設へ屋内
児童遊戯施設を設置しては。**



A 中心市街地に屋内児童遊戯施設が求められる背景には、近年の夏の猛暑などにより天候に左右されず快適に遊べる屋内施設が求められていることや、こむこ館の利用者ニーズとのミスマッチがあると捉えている。こむこ館は開館から20年が経過し、新鮮味が薄くなってきたおり、駐車場がないことから今般こどもの城として、全面リニューアルに着手することとしたほか、市民センター2階に親子ふれあいスペースを設けた。また、子どもの居場所や遊びを求める子育て世代の声に応え、今後、学校施設を活用した子どもベース構想に取り組む。



ねもと まさあき
根本 雅昭

Q ダイナミックルーティングの乗合バス導入への見解は。

A AIオンデマンド交通は、利用者の乗降希望場所と時間に応じて最適なルートを設定することから、定時定路線型では応じられない移動需要への対応が可能となり、運行の効率化につながると考えるが、需要が少ない地域は乗り合うことが少なく、メリットを享受できない場合もある。今後、地域公共交通のあり方を総合的に検討する中で、地域ごとの移動需要と効果を見極めながら、一つの選択肢として検討する。



いしはら ようぞう
石原 洋三郎

Q 不登校児童生徒を生まない学校づくりのため適度なPTA活動は重要だが、活動が衰退方向にある現状への見解は。

A 学校と保護者が信頼関係を築き、相互に連携を図ることは重要であり、子どもたちの健全育成に寄与してきた役割は大きいと認識している。近年、児童生徒数の減少や核家族化、共働き家庭やひとり親世帯の増加など、社会情勢や家庭環境の著しい変化に伴い、保護者のPTA活動に対する意識も多様化してきている。各PTAがそれぞれの実情を踏まえ、持続可能な活動のあり方を子どもを真ん中に置きながら主体的に検討していくことが重要と考える。



前回第224号 3ページの記載に一部誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

誤：「長崎の鐘」の作詞は、長崎市の永井隆博士だが…

正：「長崎の鐘」の作詞は、長崎市の永井隆博士の著書が基になっているが…

令和7年春季 議会報告会・意見交換会を開催します

開催日	開催時間	会 場
5月8日(木)	午後2時～3時15分	北信支所 2階大会議室
5月8日(木)	午後6時～7時15分	吾妻学習センター 2階研修室
5月9日(金)	午後2時～3時15分	飯野学習センター 3階ホール
5月10日(土)	午後2時～3時15分	もちずり学習センター 2階ホール

- 事前申し込みは不要ですので、ご都合のよい会場へお気軽にお越しください。
- 議会報告会 令和6年12月から令和7年3月までに開催された議会の内容をお知らせいたします。
- 意見交換会 テーマは設けず市政全般に対するご意見をお聞きます。

市議会だよりがリニューアル

市民の皆様により分かりやすく、関心を持っていただけるよう、紙面のリニューアルを行いました。

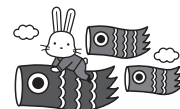
ここをリニューアル！

- ①表と裏表紙はこれまでどおりカラー刷り、その他のページが2色刷りになりました。
 - ②文字のポイントサイズが大きくなりました。
 - ③レイアウト掲載箇所を工夫しました。
 - ④一般質問はポイントをしばって要約し掲載しています。
 - ⑤電子採決システムによる採決結果を掲載しています。
- 今後も分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。

会議録について

3月定例会議の本会議の会議録は5月下旬に、委員会の会議録は8月下旬にご覧いただけます。

会議録はこちらから



～議案等の審議結果～

2月4日緊急会議

〔市長提出議案〕

区分	件 名	結果
6年度補正予算	一般会計(第8号)	○
	下水道事業会計	○
その他	専決処分承認	○

各議案の概要や資料は
こちらからご覧ください。

